

| | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------|-----|-----|---------|-----|---------|-----------|----|------|
| 科目名 | コンピュータ・テクノロジー2 | | | | | | | 年度 | 2024 |
| 英語科目名 | Computer technology 2 | | | | | | | 学期 | 前期 |
| 学科・学年 | ネットワークセキュリティ科 | 1年次 | 必／選 | 必 | 時間数 | 60 | 単位数 | 4 | 種別※ |
| 担当教員 | 西山 瞳 | | | 教員の実務経験 | 有 | 実務経験の職種 | システムエンジニア | | |

【科目の目的】

現代IT社会で欠かせないネットワークとデータベースの基礎的な仕組みと理論の習得を目的とする。また、国家試験である基本情報技術者試験（テクノロジ分野）の試験対策も兼ね、問題を読み解き適切な解答を考える力を身につけていく。

【科目の概要】

ネットワークでは、ネットワークの種類や構成要素、伝送制御、アクセス制御などについて学びます。
データベースでは、データベース管理システム（DBMS）、データの正規化、トランザクション処理、SQLなどについて学びます。

※各分野ごとに該当する基本知識を学び、該当する過去問演習、解説を行う。前回の講義内容を理解し、習得済みであることを前提として授業を進める。理解不足は放置せず、復習してから講義に臨む必要がある。

【到達目標】

ネットワークでは、ネットワークの種類や構成要素、伝送制御、アクセス制御などについての知識を正しく理解でき、国家試験である基本情報技術者試験の午前問題を読み解き、適切な解答を考えるようにする。
データベースでは、データの正規化、トランザクション処理、SQLなどについての知識を正しく理解でき、国家試験である基本情報技術者試験の午前問題を読み解き、適切な解答を考えるようにする。

【授業の注意点】

教科書、ノート、筆記用具を必ず持参すること。資格試験は、講義時間の学習だけでは合格困難であり、学生自身が主体的に自宅学習をすすめることができることが肝要である。授業に出席するだけでなく、社会人への移行を前提とした受講マナーで授業に参加すること。理由のない遅刻や欠席は認められない。授業中担当教師の許可なしで、携帯電話を使用することを禁ずる。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

| 評価基準=ルーブリック | | | | | |
|-------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ルーブリック評価 | レベル5 優れている | レベル4 よい | レベル3 ふつう | レベル2 あと少し | レベル1 要努力 |
| 到達目標A | ネットワークの種類と構成要素を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。 | ネットワークの種類と構成要素を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。 | ネットワークの種類と構成要素を理解し、J検の同テーマの問題を解答している。 | ネットワークの種類と構成要素のいざれかの基本概念を理解している。 | ネットワークの種類と構成要素のいざれかの基本概念を理解していない。 |
| 到達目標B | ネットワークの伝送制御、アクセス制御を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。 | ネットワークの伝送制御、アクセス制御を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。 | ネットワークの伝送制御、アクセス制御の基本概念を理解している。 | ネットワークの伝送制御、アクセス制御のいざれかの基本概念を理解している。 | ネットワークの伝送制御、アクセス制御のいざれかの基本概念を理解していない。 |
| 到達目標C | データベース正規化の基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。 | データベース正規化の基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。 | データベース正規化の基本概念を理解している。 | データベース正規化の基本概念を基本的に理解している。 | データベース正規化の基本概念を理解していない。 |
| 到達目標D | データベースのトランザクションの基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。 | データベースのトランザクションの基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。 | データベースのトランザクションの基本概念を理解している。 | データベースのトランザクションの基本概念を基本的に理解している。 | データベースのトランザクションの基本概念を理解していない。 |
| 到達目標E | SQLの基本概念を理解し、FEの同テーマの問題を解答できる。 | SQLの基本概念を理解し、J検の同テーマの問題を解答できる。 | SQLの基本概念を理解している。 | SQLの基本概念を基本的に理解している。 | SQLの基本概念を理解していない。 |

【教科書】

ITワールドと担当教員の作成授業資料

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

○課題点 60点配分：毎回、授業で課される課題の取り組みを評価。4点～0点×15回=60点配分 未提出は0点。提出内容により4～0点の評価をします。※但し、提出課題が全15回の授業のうち、11回未満は不合格。

○中間課題、期末課題 40点配分：授業進捗や理解度により、中間課題・期末課題の実施方法を決定する。

※種別は講義、実習、演習のいざれかを記入。

| 科目名 | | コンピュータ・テクノロジー2 | | | 年度 | 2024 |
|------|------------------------|--------------------------------|------------------|----------------------------------|----|------|
| 英語表記 | | Computer technology 2 | | | 学期 | 前期 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 | 到達目標=修得するスキル | | |
| 1 | ネットワークの理論と種類 | ネットワークの理論と種類を理解する | 1 ネットワークの理論 | ネットワークの理論を説明できる | 1 | |
| 2 | | | 2 ネットワークの種類 | ネットワークの種類を説明できる | | |
| 3 | | | 3 ネットワークの形態 | ネットワークの形態を説明できる | | |
| 2 | ネットワークの運用形態とトポロジー | ネットワークの運用形態とトポロジーを理解する | 1 ネットワークの運用形態 | ネットワークの運用形態を説明できる | 1 | |
| 3 | | | 2 ネットワークのトポロジー | ネットワークのトポロジーを説明できる | | |
| 4 | | | 3 アクセス制御 | メディアアクセス制御を説明できる | | |
| 3 | OSI基本参照モデルとネットワークデバイス | OSI基本参照モデルとネットワークデバイスを理解する | 1 OSI基本参照モデル | OSI基本参照モデルを覚え、各層の役割を説明できる | 1 | |
| 5 | | | 2 ネットワークデバイス | ネットワークデバイスを覚え、その役割を説明できる | | |
| 6 | | | 3 | | | |
| 4 | TCP/IPの仕組みとプロトコルスタック | TCP/IPの仕組みとプロトコルスタックを理解する | 1 TCP/IPの仕組み | TCP/IPの仕組みを理解し、練習問題が解ける | 1 | |
| 5 | | | 2 プロトコルスタック | プロトコルスタックを理解し、練習問題が解ける | | |
| 6 | | | 3 | | | |
| 5 | IPアドレス | IPアドレスを理解する | 1 IPアドレス | IPアドレスについて説明できる | 1 | |
| 6 | | | 2 サブネットマスク | サブネットマスクについて説明できる | | |
| 7 | | | 3 ネットワークとホストアドレス | ネットワークとホストアドレスについて説明できる | | |
| 6 | IPアドレス | IPアドレスの10進数と2進数の変換ができる | 1 IPアドレス | IPアドレスの2進数、10進数について計算できる | 1 | |
| 7 | | | 2 サブネットマスク | サブネットマスクの2進数、10進数について計算できる | | |
| 8 | | | 3 ネットワークとホストアドレス | ネットワークとホストアドレスの2進数、10進数について計算できる | | |
| 7 | 通信サービス回線速度とIPv6 | 通信サービス回線速度の計算ができ、IPv6が理解する | 1 通信サービス回線速度 | 通信サービス回線速度の計算問題が解ける | 1 | |
| 8 | | | 2 IPv6 | IPv6 の説明ができる | | |
| 9 | | | 3 | | | |
| 8 | データベースの基礎理論とデータベースの構造 | データベースの基礎理論とデータベースの構造を理解する | 1 データベースの基礎理論 | データベースの基礎理論を説明できる | 1 | |
| 9 | | | 2 データベースの必要性 | データベースの必要性を理解する | | |
| 10 | | | 3 データベースの構造 | データベースの構造を説明できる | | |
| 9 | データモデルとE-R図 | データモデルとE-R図を理解する | 1 データモデル | データモデルを理解し、問題が解ける | 1 | |
| 10 | | | 2 E-R図 | E-R図を理解する | | |
| 11 | | | 3 E-R図の作成 | E-R図が作成できる | | |
| 10 | トランザクション | トランザクションを理解する | 1 DBMSの機能 | DBMSの機能が説明でき、問題が解ける | 1 | |
| 11 | | | 2 デットロック | デットロックの仕組みを理解する | | |
| 12 | | | 3 トランザクション | トランザクションを理解する | | |
| 11 | SELECTの基本文、条件文 | SELECTの基本文、条件文を理解する | 1 SQLの基本文 | SQLの基本文が書ける | 1 | |
| 12 | | | 2 SQLの簡単な条件文 | SQLの簡単な条件文が書ける | | |
| 13 | | | 3 SQLの複雑な条件文 | SQLの複雑な条件文が書ける | | |
| 12 | SELECTのグループ化と結合 | SELECTのグループ化と結合を理解する | 1 グループ化 | グループ化について理解し、書ける | 1 | |
| 13 | | | 2 結合 | 結合について理解し、書ける | | |
| 14 | | | 3 | | | |
| 13 | 副問い合わせ | 副問い合わせについて理解する | 1 副問い合わせ | 副問い合わせが書ける | 1 | |
| 14 | | | 2 相関副問い合わせ | 相関副問い合わせが書ける | | |
| 15 | | | 3 | | | |
| 14 | INSERT, UPDATE, DELETE | INSERT, UPDATE, DELETEの文法を理解する | 1 INSERT | INSERTの文法を理解する | 1 | |
| 15 | | | 2 UPDATE | UPDATEの文法を理解する | | |
| 16 | | | 3 DELETE | DELETEの文法を理解する | | |
| 15 | 振り返り・まとめ | 第01~14回までの振り返り・まとめを行う | 1 振り返り・まとめ | これまで習った内容についての理解度を測る | 1 | |
| 16 | | | 2 | | | |
| 17 | | | 3 | | | |

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかつた、D：まったくできなかつた

備考 等